

## 研究協議

### 1) 授業者の反省

松本) 指導案の3分の2は達成できたが、3分の1が残った。全体での **Debate** までできなかったのも、後でやらなかった部分を補償したい。チームティーチングの事前打ち合わせが不十分であったが、臨機応変に **ALT** の方で対応してくれたので助かった。

**Grace**) とても生徒が協力的にやってくれた。**JTL** の方で綿密な計画のもとに準備が進められたので良かった。

### 2) 授業への質問・意見・感想等

- ・授業準備はどんなことをしてきたのか。また、**Discussion** において「理由付けに客観性がないといけない」ということを指導していたところが素晴らしい。
- ・難しい英語が多かったが、もっと簡単な英語にしておいた方が良かったのではないか。(A: できるだけ自然な **Discussion** になるよう敢えて難しい表現を使用した)
- ・目の前の生徒をあきらめずに、難しいと思われる活動にもチャレンジさせる必要があると感じた。発話させるにはそれなりの準備が必要であると感じた。**Group** で **Discussion** させる方が良かったのではないか。(A: **Group** で **Debate** 活動させるにはまた違った準備が必要であると思う)
- ・**Debate** 活動(?)において自分の意見がどの生徒も言えていたことには正直驚いた。どんな指導を効果的に行ったのか。(A: 定型フレーズを覚えさせ、日本語による **Discussion** や **Webbing** を行い事前に興味関心意欲を喚起し、「使えるフレーズ」を覚えさせておいた) また **Diary** を数人発表させ、**Q&A** を行っていたが、順番で当てているのか。(A: 順番で当ててあり、今日は2周目になっている)

### 3) 指導講評

- ・所謂「良い授業」っていうものを感じた。**Positive** な授業だった。**Affirmative-Side** と **Negative-Side** に分けて **Debate** のイメージづくりを図って良かった。
- ・**Topic** が日常生活の中の話で生徒がとっつきやすかった。また、教科書の題材から離れて発展的な話題を扱っても面白い。例えば、北朝鮮に関することなどどうか、話題性があり、また、中学生も興味関心をもっている。
- ・自分の考えや意見を話すという活動は大切である。  
「話す内容や考えを持っていないから話せないし、話そうとしない」のだから、生徒への意欲付けは重要課題である。  
前任校では、校舎内の標識をすべて英語で表示したこともあり、生徒の英語への興味関心意欲付けに大いに役立った。
- ・もっと発話活動が活発な雰囲気になれば良いと思う。